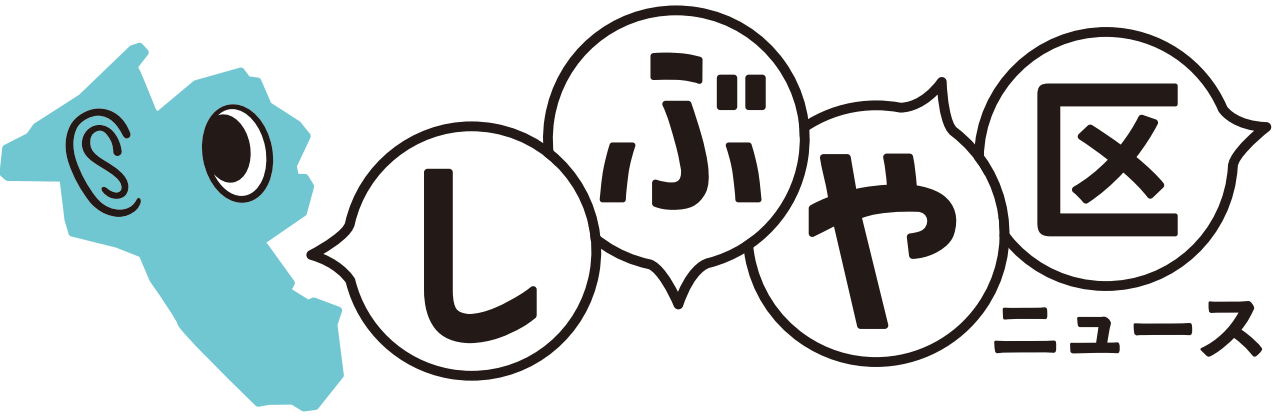
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成29年（2017年）1月15日
No.1351
発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211（代表）
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式 Twitter｜@city_shibuya

民生委員・児童委員 地区会長の皆さん

共に助け合い、支え合うことで、住み良い地域を目指す。

安心を身近に、渋谷区の相談役。

2 河津さくらの里 しぶや 宿泊者限定 お得な情報 ほか
3-5 母子家庭・父子家庭の自立を支援します ほか
6-7 住み良い街を支える、渋谷区の民生委員・児童委員。
8-11 くらしの情報

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

河津さくらの里 しぶや

＼宿泊者限定／
お得な情報

寒い冬はプチ湯治　2月1日（水）～10日（金）

3泊分の料金で4泊できる「あったか湯治コース」

5泊分の料金で7泊できる「どっぷり湯治コース」

詳しくは、河津さくらの里 しぶやHPをご覧ください。
問河津さくらの里 しぶや（☎0558-32-1020）
河津さくらの里 しぶや東京事務所（☎3464-2424 FAX5489-9781）

河津桜まつり
2月10日（金）～3月10日（金）
期間中、ロゼワインまたはブドウジュース1杯サービス

▲まつり期間中は、桜並木のライトアップなどのイベントが開催されます。

緊急救急情報キットを配布します

無料
高齢者世帯対象

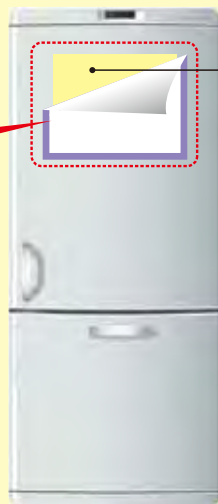
緊急救急情報キットって？

緊急救急情報キットは、救急隊に救急情報シートがあることを伝える「ステッカー」と「緊急救急情報ボード」のセットです。もしもの時に備えて、救急情報シートにかかりつけ医や緊急連絡先などを記入し、緊急救急情報ボードにはさんで冷蔵庫に貼って保管しておくことで、緊急時に救急隊へ必要な情報を伝える助けになります。

ステッカー
救急隊に救急情報シートがあることを知らせます。

▲玄関ドア内側、上部に貼ります。

緊急救急情報ボード
救急情報シートをはさんで冷蔵庫に貼ります。

▲A4サイズのマグネット。
表面はホワイトボード仕様です。

救急情報シート
かかりつけ医や緊急連絡先などの救急情報を記入するA4サイズの用紙です。緊急救急情報ボードではさんで保管しておきます。

▶申込　1月25日から担当地域の地域包括支援センターで　▶対象　区内在住で、65歳以上のひとり暮らしまたは65歳以上のみの世帯の人

地域包括支援センター

名称	所在地	問い合わせ		担当地域
豊沢・新橋	恵比寿2-27-18	☎3440-1671	FAX3440-1675	恵比寿1～4丁目、広尾1・2・5丁目
パール	鉢山町3-27	☎5458-4814	FAX5458-4817	猿楽町、鶯谷町、鉢山町、代官山町、恵比寿西1・2丁目、恵比寿南1～3丁目、桜丘町、南平台町
ひがし健康プラザ	東3-14-13	☎5468-5901	FAX5468-5902	渋谷3丁目、東1～4丁目、広尾3・4丁目
高齢者ケアセンター	神南1-8-6	☎3770-0247	FAX3770-0262	道玄坂1・2丁目、円山町、神泉町、宇田川町、神南1・2丁目、神山町、松濤1・2丁目
富ヶ谷・上原	富ヶ谷2-27-12	☎3467-2371	FAX3467-2385	富ヶ谷1・2丁目、上原1～3丁目
総合ケアコミュニティ・せせらぎ	西原1-40-10	☎5790-0881	FAX5790-0884	西原1～3丁目、元代々木町、大山町、幡ヶ谷1丁目、笹塚1丁目
あやめの苑・代々木	代々木3-35-1	☎3372-1038	FAX3372-1108	代々木神園町、代々木3～5丁目、初台1・2丁目
ケアステーション本町	本町2-9-17	☎5334-9977	FAX5334-9979	本町1～6丁目
ケアステーション笹幡	幡ヶ谷2-21-9	☎5365-1611	FAX5365-1612	幡ヶ谷2・3丁目、笹塚2・3丁目
千駄ヶ谷・北参道	千駄ヶ谷1-6-5（仮移転中）	☎3475-1461	FAX3475-1465	千駄ヶ谷1～6丁目、代々木1・2丁目
ケアコミュニティ・原宿の丘	神宮前3-12-8	☎3423-2112	FAX3423-2110	渋谷1・2・4丁目、神宮前1～6丁目

問高齢者福祉課高齢者相談支援係（☎3463-1989 FAX3463-2873）

20歳になったら国民年金の加入手続きが必要です

20歳到達日までに日本年金機構から「国民年金のご案内（資格取得届書）」が送付されます。国民年金の加入手続きをしないと未納期間ができ、将来年金を受給できなくなる場合があります。
※すでに厚生年金に加入している人には送付しません。
※学生で保険料納付特例を希望する人は、区役所仮庁舎第1庁舎2階国民年金係で手続きをしてください。
詳しくは問い合わせてください。
問国民健康保険課国民年金係（☎3463-1797 FAX5458-4940）
日本年金機構渋谷年金事務所（☎3462-1241）

都営交通無料乗車券の更新

更新の受付は、無料乗車券に表示してある通用期限の月の1日からです。
右表の「申請に必要なもの」を持参し、区役所仮庁舎第1庁舎1階障害者福祉課給付係で手続きしてください。
※通用期限の月より前に更新することはできません。
※PASMO（パスモ）に切替済みの券は都営地下鉄定期券発売所で更新してください。
※シルバーパス所持者は対象外です。

対象	申請に必要なもの
身体障害者	身体障害者手帳
知的障害者	愛の手帳
戦傷病者	戦傷病者手帳
原爆被爆者	被爆者健康手帳と健康管理手当証書または認定書

※いずれの申請にも前回発行の無料乗車券が必要ですので、持参してください。

問障害者福祉課給付係（☎3463-1924 FAX5458-4935）

〈世帯と人口〉世帯:134,723　人口:222,480（男:106,821　女:115,659）　［うち外国人:9,949（男:5,438　女:4,511）］　※平成28年12月1日現在

母子家庭・父子家庭の自立を支援します

20歳未満の子どもを扶養している、区内在住の母子家庭・父子家庭の親を支援します。

高等職業訓練促進給付金などの支給

就職に有利な資格を取得するため養成機関で修業した場合に、訓練促進給付金を支給します。また、全課程修了後に修了支援給付金を支給します。

▶支給対象となる資格

看護師・准看護師・保育士・介護福祉士・作業療法士・理学療法士・歯科衛生士・美容師・社会福祉士・製菓衛生師・調理師など

▶対象

次のすべてに該当する人

- 児童扶養手当を受給している、または同等の所得水準にある
- 養成機関（通信制を除く）で修業年限1年以上の課程を修業し、対象資格の取得が見込まれる
- 就業または育児と修業の両立が困難であると認められる
- 原則として、過去に訓練促進給付金（旧：訓練促進費）を受給していない

▶支給額

種　類	区民税非課税世帯（月額）	区民税課税世帯（月額）
訓練促進給付金（上限3年間）	200,000円	170,500円
修了支援給付金（全課程修了後に支給）	50,000円	25,000円

※申請には事前相談が必要です。

自立支援教育訓練給付金の支給

雇用の安定と就業に向けた能力開発のため教育訓練講座を受講した場合に、受講料の一部を支給します。

▶支給対象となる講座

雇用保険制度、教育訓練給付の指定教育訓練講座など

※詳しくは、教育訓練講座検索システム（厚生労働省HP）をご覧ください。

▶対象

次のすべてに該当する人

- 児童扶養手当を受給している、または同等の所得水準にある
- 雇用保険法による教育訓練給付金の受給資格がない
- 就業経験、技能、資格の取得状況や労働市場の状況などから判断して、教育訓練を受けることが適職につくために必要であると認められる
- 原則として、過去に訓練給付金を受給していない

▶支給額

受講料の6割（12,000～200,000円）

※申請には事前相談が必要です。

自立支援プログラム策定

自立・就労を目指す人に対して相談に応じ、ハローワークなどの関係機関と連携し自立を支援します。

▶対象

次のいずれかに該当する人

- 児童扶養手当を受給している、または受給が見込まれる
- DVの被害者で、児童扶養手当の受給が見込まれる

※詳しくは問い合わせてください。

問 子ども青少年対策課子ども女性相談主査（☎3463-2544 FAX5458-4942）

「渋谷区基本構想」28年10月新たに策定しました。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX5458-4920）

リサイクルセンター 再生木製家具特別セール

リサイクルセンター設立から20年が経過しました。これを記念し、再生木製家具をお得な価格で提供します。
詳しくは区HPまたはチラシ（出張所・区民サービスセンター、清掃事務所などで配布）をご覧ください。

▶期間　2月1日（水）～3月31日（金）9:00～17:00
※月曜日、祝日を除く

▶場所　並木橋リサイクルセンター
本町リサイクルセンター

一例

- タンス　約4,000～6,000円
- テーブル・イス（セット）　約7,000～8,000円
- 学習机　約5,000～6,000円
- 小型家具（棚など）　約3,000円

※価格は材質などにより異なります。

問 清掃リサイクル課リサイクル推進係（☎5467-4073 FAX5467-4076）

渋谷区国民保護計画を変更しました

区は、27年3月に東京都国民保護計画が変更されたことに伴い、都の計画などとの整合性を図るため、渋谷区国民保護計画を変更しました。
国民保護計画とは、外部からの武力攻撃や大規模なテロが発生した場合に、国の方針に基づき、関係機関などと連携・協力して、迅速・的確に区民の避難や救援を行うことができるように、あらかじめ定めておくものです。

主な変更内容

1. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けたテロ対策の充実
2. 安否情報システムの活用
3. エムネット・Jアラートの活用
4. 武力攻撃事態等合同対策協議会への参加

エムネット（Em-Net）
国と区市町村の間で緊急情報通信を行う情報ネットワークシステム

Jアラート（J-ALERT）
国（総務省消防庁）が発信した緊急情報を、人工衛星を通じて区が受信、区内の防災行政無線から自動放送し、緊急事態であることを知らせるシステム

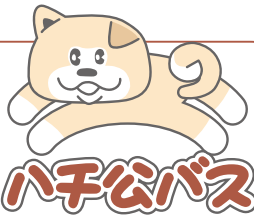
※渋谷区国民保護計画は区HP、区役所仮庁舎第1庁舎3階区政資料コーナーで閲覧できます。

問 防災課災害対策推進係（☎3498-9409 FAX3498-9410）

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ

イベント開催に伴う交通規制

神宮の杜（もり）ルート（神宮前・千駄ヶ谷ルート）

日 時	休止するバス停
1月29日（日）8:45～11:10	「28 北参道交差点」 「29 国立能楽堂」 「30 千駄ヶ谷駅（東京体育館）」

問 土木清掃部管理交通係（☎3463-1854 FAX5458-4908）

マイナンバーカードはお持ちですか

マイナンバーカードを取得すると、こんなことができます

・1枚で公的な身分証明書として利用できる
・全国のコンビニエンスストアで住民票の写しや証明書の交付ができる
・e-Tax（電子申告）などの電子申請に利用できる　など

▲本人確認は表面で

▲マイナンバーの提示は裏面で

マイナンバーカードを取得するには

通知カードについている「個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書」に顔写真を貼付し、同封の送付用封筒で送付してください。
順次、交付通知書を送付します。
※申請から交付通知書を送付するまでに、1か月半～2か月程度の期間を要する見込みです。
※パソコンやスマートフォンからも申請できます。詳しくは区HPをご覧ください。
※引越しなどにより、申請書に記載されている情報（住所・氏名・フリガナなど）が現在の状況と異なる場合は、問い合わせてください。

住民基本台帳カードでの電子証明書の発行・更新はできません。

確定申告をする人は、電子証明書の有効期限に注意してください。

電子証明書の継続利用を希望する人は、マイナンバーカードの申請をしてください。

渋谷区マイナンバーコールセンター
（日本語、英語、中国語、韓国語対応）
☎0570-078-428
8:30～17:15（日曜日、祝・休日、年末年始を除く）

問 住民戸籍課住民登録係（☎3463-1785 FAX5458-4914）

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料は社会保険料控除の対象です

28年中に納付した保険料は、全額が社会保険料控除の対象です。納付額の証明書がなくても申告できます。詳しくは税務署へ問い合わせてください。
納付額証明書が必要な人は、区役所仮庁舎第1庁舎2階国民健康保険課で発行します。
▶**発行手数料**　1通300円
※出張所・区民サービスセンターでは発行できません。
※郵送による証明書の請求は本人からの申請のみ受け付けます。
詳しくは区HPをご覧になるか国民健康保険課へ問い合わせてください。
問 国民健康保険課収納係（☎3463-1784 FAX5458-4940）
・75歳以上（後期高齢者医療保険加入）の人
国民健康保険課高齢者医療係（☎3463-1897 FAX5458-4940）
・確定申告について
渋谷税務署（☎3463-9181）

住民税　第4期分の納期限は1月31日（火）です

・口座振替（自動払込）の人は、納期限前日までに口座振替を指定した口座に預け入れ（入金）をしてください。
・口座振替を希望する人は問い合わせてください。
問 税務課税務管理係（☎3463-1706 FAX5458-4913）

介護保険料とサービス費の一部などは税控除の対象です

介護保険料

28年中に納付した保険料は、全額が社会保険料控除の対象です。書類などの添付がなくても申告できます。金額は次の書類で確認してください。
◆ 年金から保険料が差し引かれている人
日本年金機構などから送付される「公的年金等の源泉徴収票」（年金受給者本人のみ控除が認められます）
◆ 納付書で納めている人
領収日が28年1～12月の領収書
◆ 口座振替を利用している人
1月上旬に送付する「口座振替済通知書」
問 介護保険課保険料係（☎3463-2013 FAX5458-4934）

介護保険サービス費など

28年中に介護保険サービスを利用して支払った利用者負担額、介護保険施設などの食費・居住費は、医療費控除の対象になる場合があります。

	サービス内容	対象
①	訪問看護、介護予防訪問看護 訪問リハビリテーション、介護予防訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導 通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション 短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護 介護老人保健施設、介護療養型医療施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護（一体型事業所で訪問看護を利用する場合に限る） 看護小規模多機能型居宅介護（上記の居宅サービスを含む組み合わせにより提供されるもの〈生活援助中心型の訪問介護は除く〉に限る）	利用者負担額（1割または2割） 食費・居住費
②	訪問介護（生活援助中心型を除く）、介護予防訪問介護 夜間対応型訪問介護 訪問入浴介護、介護予防訪問入浴介護 通所介護、介護予防通所介護、地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護、介護予防認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護 短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護（一体型事業所で訪問看護を利用しない場合および連携型事業所に限る） 看護小規模多機能型居宅介護（上記①の居宅サービスを含まない組み合わせにより提供されるもの〈生活援助中心型の訪問介護は除く〉に限る） 総合事業 国基準相当訪問サービス 総合事業 国基準相当通所サービス	①と併せて利用する場合の利用者負担額（1割または2割）【食費・居住費は対象外】 ＊介護福祉士などによる喀痰（かくたん）吸引などの対価［利用者負担額（1割または2割）］は対象。
③	介護老人福祉施設 地域密着型介護老人福祉施設	利用者負担額（1割または2割）の2分の1 食費・居住費の2分の1
④	訪問介護（生活援助中心型） 認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護 特定施設入居者生活介護 介護予防特定施設入居者生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与、介護予防福祉用具貸与 看護小規模多機能型居宅介護（生活援助中心型の訪問介護の部分） 総合事業 区独自基準訪問サービスA 総合事業 区独自基準通所サービスA 住宅改修費、介護予防住宅改修費 福祉用具購入費、介護予防福祉用具購入費	対象外 ＊介護福祉士などによる喀痰（かくたん）吸引などの対価［利用者負担額（1割または2割）］は対象。

※申告には、サービス事業者が発行した領収書などが必要です。
※高額介護サービス費および利用者負担額助成制度の支給などがある場合は、利用者負担額からその支給額を差し引いた額が控除の対象になります。
問 介護保険課介護給付係（☎3463-1997 FAX5458-4934）

障害者控除対象者の認定書の申請

認定書で確定申告や住民税の申告時に所得控除を受けることができます。
▶**対象**　要支援・要介護に認定され、一定の障害がある65歳以上の人
▶**申請できる人**　本人、本人を税の扶養とする親族
※障害の程度により認定されない場合があります。事前に問い合わせてください。
問 介護保険課介護認定係（☎3463-2016 FAX5458-4934）

29年度住民税の申告

1月31日（火）に申告書を送付します

▶対象
・28年度に区へ申告した人
・普通徴収で課税された人 など
※申告書が必要な場合は連絡してください。
※確定申告や所得税の還付申告を行う場合は、申告不要です。
※年金収入のみで住民税非課税の人（65歳以上で年間収入155万円以下、64歳以下で年間収入105万円以下）は、申告不要のため、申告書を送付しません（年金以外の収入があった場合などは問い合わせてください）。

申告書にはマイナンバー（個人番号）の記載が必要です

申告時には、番号・本人確認のための書類を持参（郵送の場合は写しを添付）してください。

▶持ち物の例 ①マイナンバーカードのみ
②通知カードなどと運転免許証など

▶提出方法
申告書に源泉徴収票や各種控除の証明書などを必ず添えて、なるべく郵送で提出してください。
※添付書類がないと所得控除が認められない場合があります。
● 郵送 同封の返信用封筒で提出
※返信用封筒を利用しない場合は、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所税務課へ
● 持参 2月16日～3月15日に区役所仮庁舎第1庁舎3階 1-1会議室住民税申告受付会場、出張所・区民サービスセンターへ
※相談がある人は、住民税申告受付会場を利用してください（出張所・区民サービスセンターは相談不可）。

問 税務課課税第一係・課税第二係（☎3463-1719・1726 FAX5458-4913）

28年分の確定申告

申告書にはマイナンバー（個人番号）の記載が必要です

◆確定申告書作成会場

▶開設期間 2月14日（火）～3月15日（水）8:30～16:00（相談は9:15から）
※土・日曜日を除く。ただし、2月19・26日（日）は開場。

▶会場 **ベルサール渋谷ファースト**
東1-2-20（住友不動産渋谷ファーストタワー2階）
※駐車場・駐輪場はありません。
※会場では、国税の領収や納税証明書の発行は行なっていません。
※作成済みの申告書などは税務署へ提出（郵送可）してください（土・日曜日、祝日を除く）。
※3月15日までは、税務署内に申告書作成会場はありません。

◆国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」を利用してください

画面の案内に従って入力すると、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない申告書などを作成することができます。作成した申告書は印刷して税務署へ郵送などで提出してください。
また、「e-Tax（電子申告）」で提出することもできます。

◆申告書にはマイナンバー（個人番号）の記載が必要です

申告書の提出時に、本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

▶持ち物の例
①マイナンバーカードのみ
②通知カードなどと運転免許証など
※郵送の場合は、①または②の写しを添付してください。
（①は表面・裏面の写しが必要）
※e-Taxの場合は、本人確認書類の提示または写しの提出は不要です。

◆申告書の提出期間と納付期限

税目	期間
所得税および復興特別所得税	2月16日（木）～3月15日（水）
贈与税	2月1日（水）～3月15日（水）
個人事業者の消費税および地方消費税	3月31日（金）まで

※所得税の還付申告書は、2月15日以前でも提出できます。

◆個人事業者の消費税および地方消費税の申告・納付

▶対象 26年分の課税売上高が1,000万円を超えている事業者、消費税課税事業者選択届出書を提出している事業者
※上記に該当しない場合でも、27年1月1日～6月30日（特定期間）の課税売上高が1,000万円を超える事業者は、28年分消費税および地方消費税の申告・納付が必要な場合があります。詳しくは問い合わせてください。

◆公的年金などに係る雑所得を有する人の確定申告不要制度

▶対象 公的年金などの収入金額の合計額が400万円以下であり、かつ、公的年金などに係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である
※27年分から外国で支払われる公的年金などを受給している人は対象外です。
※所得税および復興特別所得税の還付を受けるには、確定申告書の提出が必要です。また、所得税および復興特別所得税の確定申告が必要ない場合でも、住民税の申告が必要な場合があります。

◆財産債務調書および国外財産調書の提出

28年分の所得税などの確定申告書を提出しなければならない人で、その年分の総所得金額および山林所得金額の合計額が2,000万円を超え、かつ、28年12月31日において、その価額の合計額が3億円以上の財産またはその価額の合計額が1億円以上の国外転出特例対象財産を有する人は「財産債務調書」を3月15日までに提出してください。
また、28年12月31日現在、その価額の合計額が5,000万円を超える国外財産を有する人は、3月15日までに「国外財産調書」を提出してください。
※国外転出特例対象財産とは、有価証券、未決済信用取引、未決済デリバティブ取引などに係る権利をいいます。

◆還付される税金の受取方法

還付金の受け取りに振込を希望する場合は、確定申告書の「還付される税金の受取場所」欄に、振込先金融機関名、預金の種類、口座番号（ゆうちょ銀行の貯金口座は、記号番号のみ）を正確に書いてください。
また、振込先の預貯金口座は、申告者本人名義のもの（氏名のみの口座）を利用してください。
※確定申告書に記載相違や記載もれ、または源泉徴収票や医療費の領収書など必要な書類の添付もれがあると、税金が還付されない場合があります。

◆税理士による無料申告相談

日　程	会　場	時　間
2月1日（水）	上原社会教育館	9:30～11:30 13:00～15:30
2月2日（木）・3日（金）	恵比寿社会教育館	
2月7日（火）～10日（金）	幡ヶ谷区民会館	

※会場の混雑状況により、受付を早めに締め切ることがあります。
※車での来場はできません。
※申告書などの提出のみの場合は、直接税務署に提出（郵送可）してください。

▶対象 小規模納税者の所得税および復興特別所得税・個人消費税、年金受給者・給与所得者の所得税および復興特別所得税の申告
※次の場合を除く
土地・建物・株式などの譲渡所得がある、所得金額が高額である、相談内容が複雑である、税理士に依頼している

▶持参 申告に必要な書類（源泉徴収票、昨年の申告書控など）、筆記具、ハンコ、マイナンバーに係る本人確認書類（マイナンバーカードなど）

問 渋谷税務署個人課税第1部門（☎3463-9181）※自動音声対応

住み良い街を支える、渋谷区の民生委員・児童委員。

28年12月1日から3年間の任期で新たに活動をスタートした各地区の会長の皆さんにお話を伺いました。

渋谷区民生児童委員協議会代表
上原地区会長　**鷲頭和江（わしずかずえ）さん**

―― 民生委員・児童委員の活動を教えてください。

鷲頭：区内に住む皆さんの生活の手助けやコミュニケーションの場をつくって、地域をつなげるための活動をしています。例えば、保育園や子育て支援センターで子育てのお手伝いをしたり、くみんの広場でブースを借りてお茶屋さんを開いたり。ほかにも、9月に高齢者調査と敬老金の配付などをしています。

―― 活動をしていてよかったと思うことはありますか？

鷲頭：毎年、高齢者調査と敬老金の配付を通じて、お年寄りの方の知り合いが増えます。街中で「ありがとう」とか「元気？」と声かけができるのはいいですね。あとは、子育て支援センターのボランティアで関わった親子と街で会うと、「あの時はありがとうございました」と話しかけてくれるのがうれしいです。「もうこんなに大きくなっちゃって」と、子どもの成長の早さに驚き、感動します。

笹塚地区会長　**中村幾代（なかむらいくよ）さん**

―― 地区の中での情報交換は、どのようにしていますか？

中村：私が担当する笹塚と幡ヶ谷は、少し離れていて、互いの地域でどんなことがあったかが伝わりにくいところがあります。そこで、連絡会議を開いて地域での状況を連絡しあっています。情報の交換や共有をしっかりするように心がけています。

―― 民生委員・児童委員のことを知ってもらうために、どんな活動をしていますか？

中村：いろいろな行事に積極的に参加しています。地域のお祭りでは民生委員・児童委員のブースを出して、紙風船やお手玉、輪投げをしたりして、子どもたちと一緒に遊んだりしています。学校の入学式など、行事に招待していただくこともあるので、そういう活動を通して少しずつ存在を知っていただけたらと思います。

本町地区会長　**吉野妥子（よしのよしこ）さん**

―― 民生委員・児童委員をやっていてよかったと思うことはありますか？

吉野：今までしたことがなかったボランティア活動を通して、自分の知らなかったことをたくさん勉強できたことですね。毎年行われるくみんの広場の民生茶屋に参加して、いろいろな方とお話しすることができました。自分にとってとても貴重な体験でした。あとは、一緒に活動する仲間がたくさんできたのもうれしいですね。

―― ご自身の地区の特徴的な活動を教えてください。

吉野：本町地区では、地域包括支援センターで「サロンさくら」を月2回開催しています。カラオケをしたり、体を動かしたり、手芸をしたりして、コミュニケーションをとっています。保育園の園児たちが来てくれて、お遊戯を披露してくれることもあり、子どもたちの笑顔からエネルギーをもらうことで、とってもハツラツとして皆さん帰られるんです。こういう場からみんながつながっていければと楽しみながら取り組んでいます。

初台地区会長　**戸澤芳子（とざわよしこ）さん**

―― 民生委員・児童委員をやっていてよかったと思うことはありますか？

戸澤：高齢者調査で、ひとり暮らしの方の家に伺った時に、地域との交流のためにデイサービスを勧めたことがありました。その時はお断りされたけれど、しばらくしてから「あの時、デイサービスを勧めてもらえてよかった。今は元気に通っています」と話してくれたんです。そういった言葉をもらうと、委員をやっていてよかったと思いますね。

―― 地域で活動するときに心がけていることを教えてください。

戸澤：私は町会の役員も兼ねているので、町会の掲示板のポスター貼りもしています。そういう時に「町会の方ですか？」と地域の方から声をかけていただいて、困っていることや悩みごとを相談していただくときがあります。そこで解決できるものは解決しますが、地域の担当の民生委員・児童委員さんにつなげるものはつなげていく、というように連携をとっています。

渋谷地区会長　**中富光春（なかとみみつはる）さん**

―― 民生委員・児童委員の仕事で、大変だと思うことはありますか？

中富：あまり大変だと思ったことはないですね。ただ、私の担当する地区の学校に、他の通学区域から通ってきている子どもの情報というのは、なかなか伝わりにくくなります。ですから、きちんと情報交換をするためには、全ての地区でしっかりネットワークをつなげていることが大切だと常々感じています。

―― 民生委員として、大切にしていきたいことは何ですか？

中富：思いやり、そして微笑みを忘れないように。あまりネガティブに考えないで、なんでも前向きに取り組みたいです。"マイペース"なんてことを言われますけど、民生委員・児童委員の場合は、「皆さんのペースにそっと寄り添います」という気持ちの中で活動していくことが大事だと思います。

恵比寿地区会長　**佐々木和子（ささきかずこ）さん**

―― 民生委員・児童委員のことを知ってもらうために、どんな活動をしていますか？

佐々木：高齢者は、私たちの存在を知っているけれど、やはり若い方たちにはなかなか馴染みがないですね。ですから、保育園や小学校の入学式と卒業式には出席して、民生委員・児童委員のことを知っていただくようにしています。ほかにも、子育て支援センターからお手伝いの依頼がある時は、委員同士で手分けして、必ずお手伝いに行っています。

―― ご自身の地区の魅力を教えてください。

佐々木：ガーデンプレイスができたり、住みたい街ナンバーワンになったりと、今の恵比寿は変わってきました。そんな中で、いいものは残そうということで、昔からの行事を無くさないための取り組みをしています。餅つきやお祭り、地域の運動会など、規模は小さいけれど、町会の人たちと団結しながらやっていけるところが、すごくいい街だなあと感じています。

千駄ヶ谷地区会長　**金子一郎（かねこいちろう）さん**

―― 日頃どのようにして地域の皆さんとコミュニケーションをとっていますか？

金子：敬老金の配付をするとき、訪問先でひとり暮らしの方に健康状態などをお聞きし、この地域にシニアクラブがあることや町会ではいろいろな行事があることなどを伝えて、参加していただくようにお話ししています。皆さんが住みやすくなるよう、積極的にコミュニケーションをとるように心がけています。

―― これから新しいメンバーで活動していく上での、抱負を教えてください。

金子：千駄ヶ谷地区は、12人のメンバーが入れ替わることになりました。町会や地域から推薦された、後任の皆さんは、地元のことをよく把握しています。私たち現任、そして新任民生委員・児童委員さんと協力して、この地域に少しでも役立つように頑張っていきたいですね。

（金子会長は都合により取材当日欠席されたので、書面でのインタビュー内容を掲載しています）

民生委員・児童委員は身近な福祉の相談相手です

民生委員・児童委員は、誰もが安心して暮らせるように、地域の住民と区・関係機関をつなぐパイプ役として活動しています。高齢者・障害者、子育て世帯などの福祉について、悩みごとや困ったことがあるときは、担当の委員へ気軽に相談してください。区の担当窓口や関係機関を紹介し、必要なサービスが受けられるように支援をします。相談内容など個人の秘密は厳守します。区域を担当する委員がわからない場合は、問い合わせてください。
※新しい民生委員・児童委員は、区ニュース28年12月1日号5ページで紹介しています

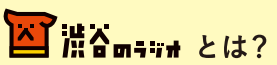
問 福祉部民生係（☎3463-1846 FAX 5458-4936）

地区会長の皆さんのお話は1月17・24日「渋谷隣人祭り」で放送予定。

※紙面に掲載している情報は、29年1月15日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX 5458-4920）

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース（10分間）	渋谷隣人祭り（45分間）	hello from Shibuya（30分間）	ラジオ しぶや区ニュース（区長の部屋ほか）（10分間）
月～木 11:00／16:00／21:50	火 11:15	火 16:20	金 11:00／17:00／19:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します	渋谷区で活躍する様々な人が登場します	区内の外国人を招いて話を伺います	長谷部健 渋谷区長が出演する場合もあります

しぶや区ニュース × 渋谷のラジオ とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

周波数：87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能

住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com/

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格（在住・在勤・在学は渋谷区内）　定定員・人数
費費用（記載なしの場合は無料）　持持ち物（特に必要なもの）　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース
①〒・住所※
②氏名（ふりがな）
③年齢
④電話番号
・その他必要事項

①～④をすべて記入してください。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の人は学校名（学年）・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。

電子申請で申込可

保健

幼児の食事とおやつ

日2月9日㈭10:00～11:30
場幡ヶ谷保健相談所
内食生活と簡単にできるおやつの紹介（試食あり）
講栄養士
対在住の1歳6か月～3歳児と保護者
定15組（先着）
申1月26日から電話で
問地域保健課母子保健・産前産後ケアセンター
（☎3463-2444 FAX5458-4978）

栄養教室「和食・バランスの良い食事で健康に」

日2月17日㈮11:00～14:00
場上原社会教育館
内講話と調理
講栄養士
対在住・在勤の人
定20人（先着）
申1月26日から電話で
問地域保健課母子保健・産前産後ケアセンター
（☎3463-2444 FAX5458-4978）

健康フェスタ －きれいと健康

日2月11日㈷

	時間	内容など	定員（先着）
①	12:10～12:40 13:00～13:30 14:00～14:30	産後ママのエクササイズ 講助産師　代田佳恵氏 対おおむね4～10か月の乳児と母親	各5組
②	13:00～13:45 14:00～14:45	やさしいヨガ 講医療トレーナー　轟以奈子氏	各15人
③	12:00～12:15 12:35～12:50 13:30～13:45	お口のアンチエイジング 講歯科衛生士　伊藤淳子氏	各10人
④	12:00～15:00	骨量測定	90人

場区役所仮庁舎第２庁舎１階
申①1月25日9:00から電話で、②・③当日会場で、④当日11:30から整理券配布
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

歯周病予防教室（全2回）

日2月17日㈮13:30～16:00
2月27日㈪10:00～11:30または14:00～15:30
場区役所仮庁舎第2庁舎1階保健所講堂
内歯科医師の講話、唾液リスクテスト、ブラッシング実習など
対20～64歳の人　定25人（先着）
申1月25日から電話で
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2461 FAX5458-4978）

催し物

旧朝倉家住宅茶会－新春を祝いながら

日1月29日㈰10:30～12:30、13:30～14:30
※いずれも開始15分前から受付で整理券配布
場重要文化財旧朝倉家住宅（☎3476-1021）
観覧料100円、小中学生50円
※団体（10人以上）80円、小中学生40円 ※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
問文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

介護者リフレッシュ交流会

	日時	会場	内容	定員（先着）
①	2月3日㈮ 10:00～12:00	恵比寿社会教育館	音楽でリフレッシュ	20人
②	2月11日㈷ 14:00～15:30	はつらつセンター富ヶ谷	「上富カフェ」介護者の茶話会	10人
③	2月17日㈮ 14:00～15:30	総合ケアコミュニティ・せせらぎ	お菓子作り、茶話会	15人

対介護をしている人（要介護者の参加は相談）
申1月25日から地域包括支援センターへ電話で①豊沢・新橋（☎3440-1671）、②富ヶ谷・上原（☎3467-2371）、③総合ケアコミュニティ・せせらぎ（☎5790-0881）
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

2月の各種相談・学級など

保健所の会場は、区役所仮庁舎第2庁舎1階です。

内容・申込		会場	日時	問
精神保健相談 申電話で		保健所	1日㈬ 10:00～11:30 2日㈭ 10:00～11:30	①
		恵比寿保健相談所	6日㈪ 14:00～15:30	⑥
		幡ヶ谷保健相談所	1日㈬ 14:30～16:00 15日㈬ 14:00～15:30	⑦
パパ・ママ入門学級 申当日会場で		保健所	1・8・15日㈬ 13:30～15:30	②
		恵比寿保健相談所		
		幡ヶ谷保健相談所	25日㈯ 9:30～11:30 13:30～15:30	⑦
育児学級 申電話で	4～6か月児	美竹の丘・しぶや	10日㈮ 10:00～11:30	②
		恵比寿保健相談所	7日㈫ 10:00～11:30	⑥
		幡ヶ谷保健相談所	23日㈭ 10:00～11:30	⑦
	9～12か月児	保健所	3日㈮ 10:00～11:30	②
		恵比寿保健相談所	10日㈮ 10:00～11:30	⑥
		幡ヶ谷保健相談所	16日㈭ 10:00～11:30	⑦
HIV抗体検査 申電話で（匿名）		保健所	16日㈭ 9:00～10:30	⑤
母乳相談 申当日会場で		保健所	6日㈪ 9:30～10:30 20日㈪13:30～14:30	②
		恵比寿保健相談所	2日㈭ 13:30～14:30	⑥
		幡ヶ谷保健相談所	23日㈭ 13:30～14:30	⑦
栄養相談 申電話で		保健所	8・22日㈬ 13:30～15:30	③
		恵比寿保健相談所	23日㈭ 13:30～15:30	③
		幡ヶ谷保健相談所	2日㈭ 13:30～15:30	③
歯科専門相談 申電話で		保健所	7日㈫ 13:30～14:30	④
		恵比寿保健相談所	10日㈮ 13:30～14:30	⑥
		幡ヶ谷保健相談所	16日㈭ 13:30～14:30	⑦

問①保健指導主査（☎3463-2439 FAX5458-4978）
②母子保健・産前産後ケアセンター
（☎3463-2409 FAX5458-4978）
③母子保健・産前産後ケアセンター・栄養指導
（☎3463-2444 FAX5458-4978）
④健康推進係・歯科衛生（☎3463-2461 FAX5458-4978）
⑤感染症対策係（☎3463-2416 FAX5458-4978）
⑥恵比寿保健相談所（☎3443-6251 FAX3443-6253）
⑦幡ヶ谷保健相談所（☎3374-7591 FAX3374-5985）

休日歯科診療

●渋谷区口腔保健支援センター プラザ歯科診療所
（☎5466-2770、ひがし健康プラザ内）
●休日歯科応急診療所（指定歯科医院）の案内
㈰・㈷・㈭9:00～17:00
◆下記の「区役所もしもしサービス」「ひまわり」で案内しています。

休日・夜間の急病に

○休日・夜間診療
●区民健康センター桜丘
（☎3464-3478、文化総合センター大和田）
㈯19:00～22:00、㈰・㈷・㈭9:00～22:00
※9:00～19:00は内科・小児科
※19:00～22:00は内科（小児も受診可）
調剤薬局（☎6416-0458）あり
●休日診療所（当番制2か所9:00～17:00）の案内は区役所もしもしサービス◆（☎3463-1211）9:00～21:00
○病院案内（通年・24時間）
●渋谷消防署（☎3464-0119）
○救急車を呼ぼうか迷った時は（通年・24時間）
●東京消防庁救急相談センター
（☎#7119または☎3212-2323）

◆都の医療機関案内「ひまわり」◆
（☎5272-0303、聴覚障害者専用FAX5285-8080）
●HPhttp://www.himawari.metro.tokyo.jp/
●医療機関案内 通年24時間
●医療についての相談 ㈪～㈮ 9:00～20:00

例年掲載している記事は、その年によって掲載時期が異なる場合がありますので、ご注意ください。

庁舎アクセス

- **A 渋谷区役所仮庁舎（第1～3）**
  〒150-8010 渋谷1-18-21
- **B 渋谷区役所美竹分庁舎**
  〒150-0002 渋谷1-2-17
- **C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター**
  〒150-8510
  渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階
- **D 渋谷区役所神南分庁舎**
  〒150-0042 宇田川町5-2
- **E 文化総合センター大和田**
  〒150-0031 桜丘町23-21

政治・社会セミナー「今、日本が直面する内外の課題」

日2月7日㈫18：00～19：30
場文化総合センター大和田4階さくらホール
講ジャーナリスト　櫻井よしこ氏
定700人（先着）
申1月24日からファクスで（記入例のほか参加人数）、全日本不動産協会渋谷支部へ（FAX6276-1475）※1通につき3人まで
問文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

ミニコンサート「クラシック動物園－藝大声楽科によるスペシャルツアー」

日2月18日㈯14：30～16：00（14：00開場）
曲目オペラ「椿姫」より「乾杯の歌」など
出演ソプラノ歌手　櫻井愛子氏ほか
対在住・在勤・在学の人（小学生は保護者同伴）
定120人（先着）
申1月22日から電話・窓口で
場・問長谷戸社会教育館
（☎3463-8061 FAX3463-8062）

公衆浴場無料入浴デー

●親子ふれあい入浴デー
日1月22日㈰、2月12・26日㈰16：00～18：00、2月19日㈰17：00～19：00
対在住で中学生以下の人と保護者
持住所を確認できるもの（中学生は学生証）

●高齢者入浴デー
日2月5・19日㈰13：00～16：00
対在住の60歳以上で利用者証のある人
（受付で利用者証を提示）
申申請書、顔写真（タテ2.5㎝×ヨコ2㎝）を区役所仮庁舎第1庁舎2階福祉部民生係へ持参・郵送 ※申請書は出張所で配布、区HPでダウンロード可
問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

遊湯（ゆうゆう）ひろば

日時	会場	内容（定員）
1月30日㈪ 13:00～15:00	宝来湯	声と呼吸で楽しく全身リフレッシュ（20人）
2月6日㈪ 14:00～16:00	大黒湯	ハーモニカと一緒に歌いましょう（20人）
2月21日㈫ 13:30～15:30	さかえ湯	折り紙教室（20人）
2月23日㈭ 13:30～15:30	八幡湯	気軽にジャズ体験（20人）

費高齢者入浴デー利用者証のある人、在住で介護保険被保険者証のある人と介助をしている人は無料（利用者証などを提示、その他の人は200円）
申当日会場で
問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

高齢者マッサージサービス

日程	会場	定員（先着）
2月7日㈫	はつらつセンター幡ヶ谷	35人
2月8日㈬	はつらつセンター参宮橋	21人
2月9・23日㈭	総合ケアコミュニティ・せせらぎ	各21人
2月24日㈮	リフレッシュ氷川	14人

※いずれも時間は9:30～16:00（受付は15:00まで）
対在住で65歳以上の人　費1,200円（施術費）
持住所・氏名・年齢を確認できるもの（保険証など）、手ぬぐい
申当日会場で（代理人の申込不可）
問高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1873 FAX3463-2873）

50歳からの合同企業面接会

日2月17日㈮13:30～16:30
場勤労福祉会館
参加企業クマガイコーポレーション㈱、学校法人工学院大学、㈱渋谷サービス公社、㈱シアターワークショップ、㈱大京アステージ、㈱テンポスバスターズ、㈱東急コミュニティー、㈱東急レールウェイサービス、㈱マイスター60
※求人票は2月3日頃から区HPに掲載予定
対区内で求職活動中の50歳以上の人
定60人（先着）
申1月25日から電話・ファクスで
問就労支援センターしぶやビッテ
（☎5489-4731 FAX5489-4732）

金星と火星観望会

日2月20日㈪18:30～20:00
場文化総合センター大和田12階
内プラネタリウム内での当日の星空解説と、屋外での望遠鏡を使った金星・火星・冬の星の観望
※悪天候の場合はプラネタリウム投影のみ
講コスモプラネタリウム渋谷解説員
対在住・在勤・在学の人（小学生は保護者同伴）
定40人（抽選）
申2月5日20:00（必着）までにファクスまたは往復ハガキで（記入例〈全員分〉のほかファクス番号）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田12階「プラネ2係」へ
※1通につき4人まで

▲金星

▲火星

問コスモプラネタリウム渋谷
（☎3464-2131 FAX3464-2148）

児童青少年センター フレンズ本町

日時	内容など
1月28日㈯ 10:00～16:00	小動物とのふれあい体験 対3歳～高校生と保護者 申当日会場で
2月4・18日㈯ 13:30～16:00	昔あそびをしよう 講ベーゴマ全国チャンピオン　山田修靖氏 対在住・在学の3歳～高校生、60歳以上の人 持けん玉、ベーゴマ、コマ（貸出あり） 申当日会場で
2月5日㈰ 13:30～15:30	マレーシアダンスで音楽に乗って大きな絵を描こう 講五感ぐるぐるかきくけこ 対在住・在学の3歳～高校生 申1月25日から電話・窓口で
2月12日㈰ 13:30～16:00	①墨絵おえかき13:30～14:30、15:00～16:00 ②ライブペイント14:30～15:00 講①墨絵インストラクター　本多優太氏 ②墨絵画家　本多豊國氏 対在住・在学の小中学生と高校生 定①各20人（先着） 申1月25日から電話・窓口で

※未就学児は保護者同伴
場・問児童青少年センター フレンズ本町
（☎3377-5160 FAX3377-5162）

講座・教室

消費生活講座「あなたの魅力が倍増するセンスアップマナー」

日2月4日㈯10:00～12:00
講「清紫会」新・作法学院学院長　近藤珠實氏
対在住・在勤・在学の人
定80人（先着）
申1月21日から電話・窓口で
場・問商工会館・消費者センター
（☎3406-7641 FAX5485-0308）

国土交通大臣認定 福祉有償運送運転者初任者講習会（全2回）

日2月21日㈫・22日㈬9:30～16:50
場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
内車いすのまま乗車できる福祉車両による外出援助者の養成
講NPO法人全国移動サービスネットワーク派遣講師
対普通自動車免許取得者
定8人（抽選）
費11,000円（受講料など）
申2月6日までに電話で
問社会福祉協議会
（☎5457-2200 FAX3476-4904）

講座・教室のつづき

認知症サポーター養成講座

	日 時	会 場
①	2月23日㈭ 14:00～15:30	ひがし健康プラザ
②	2月25日㈯ 13:30～15:00	はつらつセンター富ヶ谷

対在住・在勤・在学の人
申地域包括支援センターへ電話で
①ひがし健康プラザ（☎5468-5901）、
②富ヶ谷・上原（☎3467-2371）
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1989 FAX3463-2873）

高齢者ケアセンター

共通事項
対在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
※介護者教室を除く
場・問高齢者ケアセンター
（☎3770-0217 FAX3770-8128）

講座名・日時など	定員	申込
ピアノで歌おう 2月3日㈮・15日㈬ 14:00～15:30※重複申込可 費300円	各 50人 （先着）	1月24日 から電話で ※㈪～㈯ 9:00～ 17:00
おしゃべりランチタイム「魚料理」 2月3・17日㈮※いずれかを選択 12:00～13:00 費900円（食事代）	各 20人 （先着）	
介護者教室 2月4日㈯10:00～11:00 内薬の飲み方、口腔（くう）ケアの重要性ほか 対在住・在勤・在学の人	50人 （先着）	1月25日 から電話・ 窓口で
脳科学ストレッチ 2月10日㈮ ①13:30～14:20 ②14:40～15:30 ※重複申込可 内①講話「痛くない、しっかり伸びるストレッチ」 ②実技「体を緩めて膝・肩・腰痛を楽にしよう」 講脳科学ストレッチパーソナルトレーナー　NATSUKI氏	各 40人 （先着）	1月24日 から電話で ※㈪～㈯ 9:00～ 17:00
ふれあい食事会 **「骨は食べて太くする」** 2月10・24日㈮※いずれかを選択 12:00～13:00 費700円（食事代）	各 20人 （先着）	
エゴスキューメソッド 2月17日㈮13:30～15:00 内米国発の身体の歪みを整えるエクササイズ	40人 （先着）	
バランスコーディネーション 2月22日㈬14:30～16:00 内筋力と自律神経のバランスを整える運動	40人 （先着）	

こども科学センター・ハチラボ

ハチラボ講座
「あなたも化石博士」（全2回）

日2月11日㈷・12日㈰14:00～16:30
場こども科学センター・ハチラボ
内岩石から化石を取り出して標本を作る
講慶應義塾幼稚舎教諭　相場博明氏
対在住・在学の小学校4～6年生（高学年優先）
定18人（抽選）
申1月31日（必着）までに往復ハガキで（記入例のほか性別）、〒150-0042宇田川町5-2渋谷区役所神南分庁舎生涯学習振興課生涯学習係へ
※電子申請可
問生涯学習振興課生涯学習係
（☎3463-3049 FAX3463-3822）

アイリス講座
「女性・LGBTsと学ぶ　自他尊重のアサーティブ・コミュニケーション」（全2回）

日2月25日㈯・26日㈰13:30～16:30
講NPO法人アサーティブジャパン認定講師
沢部ひとみ氏
定20人（先着）※託児あり（1歳以上の未就学児）
申1月25日から電話で　※託児の申込は2月10日まで

◀渋谷区LGBTダイバーシティ推進のシンボル「レインボー・アイリス」

場・問男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉
（☎3464-3395 FAX3464-3398）

スポーツ

区民スキー教室

日3月17日㈮～20日㈷
※3泊4日、往路夜行バス20:00発
場長野県菅平高原スキー場（宿舎はアクティブ峰の原）
講渋谷区スキー連盟指導員
対在住・在勤・在学の人
定40人（抽選）
費28,000円（交通・宿泊費など）
※貸スキー・ウエア・リフト、昼食代など別途
申2月5日（必着）までに往復ハガキで（記入例〈全員分〉のほか、生年月日、スキー経験と回数、貸スキーの有無）、〒151-0053代々木5-45-7-B伊藤康弘へ
※渋谷区スキー連盟HPで申込可。詳しくは渋谷区スキー連盟へ（☎090-4673-8739 伊藤）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

お知らせ

東京都・渋谷区合同帰宅困難者対策訓練

日2月7日㈫9:00～13:00
場渋谷駅周辺、代々木公園B地区
内渋谷駅周辺を中心に発生した帰宅困難者の誘導訓練、防災意識啓発展示（11:30～13:30、代々木公園のみ）

▲防災意識啓発展示

問防災課災害対策推進係
（☎3498-9409 FAX3498-9410）

入学許可書の提出は済んでいますか

私立・国公立小中学校への入学により、区立小中学校に入学しない人は、入学予定校が発行する「入学許可書（承諾書）」を提出してください。
提出期限2月7日まで
提出場所区役所仮庁舎第1庁舎3階学務課学事係
※学校選択希望制による抽選で補欠となった人の繰り上げは、小学校は2月15日まで、中学校は2月28日まで。
問学務課学事係（☎3463-2986 FAX5458-4953）

特別区（東京23区）合同説明会

日3月5日㈰10:00～16:00
場昭和女子大学（世田谷区太子堂1-7-57）
内試験概要、各区・組合の紹介、技術・専門職種の個別相談など
対特別区職員採用試験受験希望者
定4,500人程度（抽選）
申2月6日17:00までに特別区人事委員会HPで
問職員課人事係
（☎3463-1379 FAX5458-4987）
特別区人事委員会事務局任用課採用係
（☎5210-9787 FAX5210-9708）

赤い羽根共同募金運動へのご協力ありがとうございました

問福祉部民生係
（☎3463-1832 FAX5458-4936）

不用品情報コーナー
（12月15日現在）

さしあげます
子ども用ゲート、ヒーターのガード、ロフトベッド、学習机・椅子、バイク型健康器具、電動ダーツボード、磯釣り竿、敷マット、五月人形

ゆずってください
ベビーサークル、電気ポット、炊飯器、洗濯機、テレビ、ジョイントマット、クロスバイク、折りたたみ自転車、開脚運動器具、将棋セット

※申し込みは在住の人に限ります。
※有料提供を希望する人は登録できません。
※10月の登録は期限切れになりました。
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
（☎5467-4073 FAX5467-4076）

相談

シルバー人材センター相談会

日2月7日㈫・8日㈬10:00～15:00
場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
内会員として働きたい人の相談、入会の申込受付
対在住の60歳以上で健康な人
問シルバー人材センター
（☎5465-1876 FAX3466-1874）

官公署など

消防団員募集—あなたの力が地域を守る

仕事や学業などに従事しながら、災害時に地域の要として活動する消防団員を募集しています。
対18歳以上の健康な人
※詳しくは問い合わせてください
申電話で
問渋谷消防団本部（☎3464-0119）

Bリーグ アルバルク東京の試合を観戦しよう

日2月5日㈰12:45集合
場国立代々木競技場 第二体育館（神南2-1-1）
定100人（抽選）　費500円
申1月27日までに電話・ファクス・メールで（記入例参照）※1通につき3人まで
問渋谷区観光協会
（☎3462-8311 FAX3462-8312
✉info@play-shibuya.com）

ハガキ・ファクスなどの記入例は、8ページをご覧ください。

郷土博物館・文学館

場東4-9-1(〒150-0011)
☎3486-2791 FAX3486-2793

特別展「内田康夫と渋谷」

日1月22日(日)まで
○学芸員による展示解説
日1月21日(土)14:00〜14:30

企画展「なつかしき昭和の暮らし」

日1月31日(火)〜3月26日(日)
内戦後以降の昭和の暮らしを、家電・住宅・流行の3つの切り口から紹介

白黒テレビ▶

第17回 渋谷現代短歌募集 e

申1月31日(消印有効)までにハガキで(記入例のほか、渋谷を題材にした短歌〈1人5首まで、必要に応じてルビをふる〉)、郷土博物館・文学館へ
※持参・電子申請可
※作品の著作権は本人に帰属しますが、区の使用については、承諾したものとして取り扱います。

入館料　100円、小中学生50円
※10人以上の団体は2割引き
※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
開館時間　11:00〜17:00(入館は16:30まで)
休館日　月曜日(祝・休日の場合は翌日)

松濤美術館

場松濤2-14-14(〒150-0046)
☎3465-9421 FAX3460-6366

「セラミックス・ジャパン 陶磁器でたどる日本のモダン」

日1月29日(日)まで
○ギャラリートーク
日1月22日(日)14:00から
申当日会場で
○館内建築ツアー
日1月27日(金)18:00から
申当日会場で

《菊文様皿》▶
図案:浅井忠
制作:清水六兵衛(四代)
1907(明治40)年
京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵
(AN.5461)

入館料		
	一般	500円
	大学生	400円
	高校生・60歳以上	250円
	小中学生	100円

※在住の人、10人以上の団体は2割引き
※在住の人は金曜日が無料
※障害のある人と付き添い1人は無料
開館時間　10:00〜18:00(金曜日のみ20:00まで)
※入館は閉館30分前まで
休館日　1月16・23日、1月30日〜2月11日、2月13日

ふれあい植物センター

場東2-25-37(〒150-0011)
☎5468-1384 FAX5468-9385

企画展「落ち葉プールであそぼう」

日2月12日(日)まで

＼イベント／
◎節分の豆まきをしよう
日2月3日(金)15:00〜16:00　定30人(先着)
費100円　申1月25日から電話で

＼ワークショップ／
◎ツバキの小さな雛(ひな)人形作り
日2月11日(祝)・12日(日)13:00〜16:00
(受付は15:30まで)　費100円　申当日会場で

＼講座・実習／
◎初心者向け園芸講習(全2回)
日2月4日・3月18日(土)13:30〜15:30
内土作りの基礎、花壇デザイン、寄せ植え作り
講東京都水と緑の市民カレッジ講師　井上華子氏
対中学生以上の人　定10人(先着)
費2,000円(材料費)　申1月25日から電話で
◎草木染体験実習:緑茶でストールを染める
日2月26日(日)13:30〜15:30　対中学生以上の人
定10人(抽選)　費2,500円(材料費)
申1月31日(必着)までに往復ハガキで(記入例参照)、ふれあい植物センターへ

入園料　100円、年間パスポート1,000円(在住の小中学生、60歳以上の人は無料)
※講座・実習などに参加する場合も別途入園料が必要
開園時間　10:00〜18:00(入園は17:30まで)
休園日　月曜日(祝・休日の場合は翌日)

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

スポーツ吹き矢　(60歳以上の人歓迎、道具無料貸出、無料体験あり)水曜日13:30〜15:30、15:45〜17:45／スポーツセンター／会費月2,000円／☎3320-0421 相沢
卓球　日曜日9:00〜16:30／松濤中学校／入会金1,000円／会費年5,000円／☎080-1021-9031／✉a-naramura@xj9.so-net.ne.jp 楢村(ならむら)
75歳前後の高齢者にやさしい体操　(力の弱い人、リハビリ目的の人歓迎)水曜日13:30〜14:30／はつらつセンター幡ヶ谷／会費月1,300円／☎090-9801-9323 髙橋
バレエストレッチ　(初めてクラス)月2回の土曜日13:50〜14:50／地域交流センター上原／会費月3,000円 体験1回1,000円／☎090-9844-7338 立岡
旅行英会話　(初心者歓迎)月2回の水曜日15:00〜16:30／笹塚駅前区民施設／入会金1,000円／会費月4,000円／☎080-9893-3905 高崎
英会話　(初心者・中高年歓迎)第1・3木・金曜日13:00〜14:30または15:00〜16:30／東京ウィメンズプラザ／会費月4,000円／☎090-4664-2829 中邨(なかむら)
韓国語　(韓国人講師)月2回の木曜日15:20から／文化総合センター大和田／会費月4,000円／☎090-8590-3181 竹之下
ボイストレーニング　(声楽曲、初心者歓迎)月3回(曜日・時間は相談)／自宅(本町3丁目)／会費月4,000円／☎3373-8400 小倉

申新規に登録の場合、代表者が区役所仮庁舎第1庁舎3階広報コミュニケーション課へ
※掲載条件については事前に問い合わせてください
問広報コミュニケーション課広報広聴係
(☎3463-1287 FAX5458-4920)

しぶトピ

このコーナーでは、季節の話題や区内の出来事などを不定期で紹介します。

12月10日　区民音楽のつどいーみんなで「第九」を　Bunkamuraオーチャードホール

渋谷交響楽団の演奏に合わせて、渋谷第九合唱団162人が恒例の『第九』を披露しました。日頃の成果を発揮した素晴らしいハーモニーが満員の観客を魅了しました。

12月11日　パラリンピアン大集合 2020東京を盛り上げよう　國學院大學

リオパラリンピックで活躍したウィルチェアーラグビー、ボッチャ、陸上、自転車のメダリストたちによる体験教室が開催され、参加者らで大いに盛り上がりました。

12月1日〜25日　表参道イルミネーション2016　表参道ケヤキ並木

表参道のケヤキ並木に、温かみのある電球色のイルミネーションが点灯しました。LEDの電飾で飾られたケヤキの木は100本にものぼり、訪れた人たちは幻想的な光の世界で冬の風物詩を楽しんでいる様子でした。

11月22日〜1月16日　光のおもてなし「青の洞窟」SHIBUYA　渋谷公園通り〜代々木公園ケヤキ並木

青の洞窟をイメージしたイルミネーションが、公園通りから代々木公園ケヤキ並木までの全長750mを彩りました。代々木公園ケヤキ並木でのイルミネーションは今回が初めてで、街の人たちは、突然現れた青の世界に歓声をあげていました。
※代々木公園は1月9日で終了しました

区職員による

2020年東京オリンピック・パラリンピックに係る調査団の報告

平成28年9月11日（日）～18日（日）、区職員6人が東京2020大会へ向けて必要な施策を検討するため、ロンドン市とリオデジャネイロ市を視察しました。

ロンドン

史上最高の大会といわれた2012年ロンドン大会
大会の準備や運営、大会後のレガシーなどの調査を行いました

大会を成功に導くポイント① ボランティアの活躍

市内の観光・交通案内を担当した人は「チームロンドンアンバサダー」と、また、大会運営を行った人は「ゲームズメーカー」と呼ばれ、ボランティアが大会を支える一員として携わりました。大会後も活動を続けられる仕組みを作り、今年、ロンドン市で開催される世界陸上でも活躍する予定です。
東京2020大会でもボランティアが支え、レガシーとして、その後も継承していけるような施策を推進していきます。

▲2014年クリスマスの観光客でにぎわうピカデリーサーカスなどでボランティア活動をしている様子

▲SPACeでの車椅子バスケットボールの指導の様子

大会を成功に導くポイント② 心のバリアフリー

「SPACe（スペース）」というスポーツ施設では、障害のある人もない人もお互いの特徴を理解し、一緒に車椅子バスケットボールを楽しんでいます。区でも、パラリンピック競技を直接観る機会や、パラリンピアンと身近に接する機会を拡充していくなど、さまざまな方法で、心のバリアフリーが浸透する共生社会を目指して、積極的に取り組むべき課題だと強く感じました。

リオ

日本代表の選手も活躍したリオデジャネイロパラリンピック大会
大会運営やおもてなし、気運醸成についての調査を行いました

▲公式エンブレムと公式マスコットのトム

▲ウィルチェアーラグビー 日本対フランス戦

大会を成功に導くポイント③ おもてなしの心

公共交通機関で移動する際に、案内表示が少なく、困ることもありましたが、地元の皆さんのサポートで会場にたどり着くことができました。
陽気で明るく親切な姿勢、積極的な声かけに、おもてなしの心を感じました。
区でも来訪者におもてなしの心で対応ができる仕組みづくりを検討していきます。

▲オリンピックパーク内で活動する大会ボランティア

大会を成功に導くポイント④ パラリンピック大会の盛り上がり

会場では、開催国が出場していない試合でも多くの声援が寄せられ、帰国したウィルチェアーラグビー日本代表選手からは「ホームで試合をしているようだった」との声もありました。
東京2020大会でも、会場を満員にすることはもちろん、他国の選手にホームで競技をしていると感じてもらえるような応援が必要です。区民の皆さんのご協力をお願いします。

※2020年東京オリンピック・パラリンピックに係る調査団報告書は、区HPに掲載する予定です。

東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー in Shibuya

都内を巡回中のオリンピック・パラリンピックフラッグがいよいよ渋谷区にやって来ます。大会関連パネルなどの展示や、フラッグハンドオーバー映像を公開します。

日時 1月30日（月）～2月3日（金）　9:00～17:00
※1月30日は15:00から、2月3日は13:00まで
会場 区役所仮庁舎第1庁舎3階1-1会議室

問 商工観光課オリンピック・パラリンピック推進主査（☎3463-1849 FAX 3463-3528）